

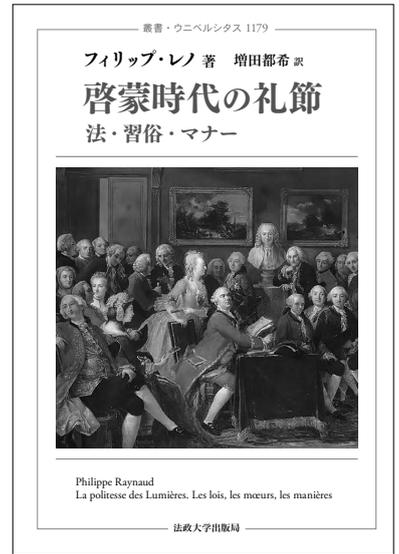
フィリップ・レノ
増田都希 訳

叢書・ユニベルシタス 1179
四六判・374頁・上製
定価 4,620円 (本体 4,200円+税)
ISBN978-4-588-01179-5 C1310

啓蒙時代の礼節

法・習俗・マナー

ジャンル：哲学思想・西洋文化史



*書影は変更になる場合があります

二つのマナーがある。栄光に包まれた「行儀作法」、そして時には偽善のないし背徳的でさえあった「礼節」。これらをめぐる啓蒙時代のモンテスキュー、ヴォルテール、ヒューム、ルソー、カント、スタール夫人らによる考察は、道徳的であると同時に政治的でもあった。文明化の価値、社会慣習と誠実さとの緊張関係、人類の多様性の問題、さらには絶対王政とフランス流マナーの親近性と自由な英国のシンプルな習俗のコントラスト、市井であれ宮廷であれ「女性の支配」と行儀作法の共犯関係、そして、今日では等閑に付されがちな法・習俗・マナーの関係にも光を当て、そこに浮上する問題が、私たちにとっても現在もなお重要であり続けていることを明らかにする。

フィリップ・レノ (Philippe Raynaud)

1952年生まれ。パリ第2大学名誉教授(政治学)。専門はアメリカ政治思想・法思想史、法哲学、政治哲学。フランス学士院会員。本書によってラ・ブリュイエール賞(アカデミー・フランセーズ、2014)、ボルドー・モンテーニュ賞(ボルドー・ワイン・アカデミー/ボルドー市、2014)を受賞。

〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-3

法政大学出版局 Fax: 03-5214-5542

◎注文書◎好評既刊関連書

啓蒙の精神 [T. トドロフ]

978-4-588-00895-5 C1310

定価 2,420円

冊

帖合・番線

啓蒙 [D. ウートラム]

978-4-588-01072-9 C1310

定価 4,730円

冊

宮廷社会 [N. エリアス]

978-4-588-00107-9 C1336

定価 5,720円

冊

ご芳名

ご連絡先